

平成19(2007)年春季研究発表会プログラム

期 日 平成 19年 4 月 26 日 (木)

会 場 独立行政法人産業技術総合研究所臨海副都心センター
別館 バイオ・IT融合研究棟11F (東京都江東区青梅2-42)

基調講演 アクティブ騒音制御の現状と実用化への戦略 伊勢 史郎
サウンドアメニティ分科会の生い立ち – その時代背景と
必要性 – 佐々木 實
交通振動の測定評価方法と評価量 内田 季延
給排水設備騒音の測定法 – JIS案の考え方とその内容 – 濱田 幸雄
(発表時間は各セッションの冒頭)

参加費 参加費, 論文集の頒布価格は次の通りです。

	参加費	論文集頒布価格
正会員・学生会員・公益会員・賛助会員	1,500円	2,500円
会 員 外	2,500円	3,500円

懇親会 平成19年4月26日 (木) 18:00~20:00

会場：日本科学未来館7階展望レストラン「バサラ」

会費：6,000円 (懇親会当日は満席になる可能性があります。ご出席
ご希望の方はお早めに

工学会事務局までご予約下さい。会費は当日正午までに総合受付に納
入して下さい。)

**実行
委員会**

委員長	濱田幸雄	日本大学工学部		
委員	井上保雄	(株)アイエヌシー エンジニアリング	今泉博之	(独)産業技術 総合研究所
"	内田季延	飛鳥建設(株)技術研 究所	河原塚透	大成建設(株)
"	佐野泰之	(株)アクト音響振動 調査事務所	高津 熟	産業環境管理協会
"	高橋保盛	(独)産業技術総合 研究所	田矢晃一	(財)小林理学研究所
"	土田義郎	金沢工業大学	中澤真司	鉄建建設(株) 技術センター
"	西村正治	鳥取大学	船場ひさお	音環境デザイン コーディネータ
"	堀江裕一	神奈川県環境科学 センター	三宅龍雄	総合技術コンサルタント

発表時間 1.発表時間は、質問・討論を含めて1件18分以内とします。

など 講演時間は15分、時間厳守願います。

2.発表者氏名の内、○印は講演者、◎印は研究奨励賞受賞対象者、△印は会員外です。

3.座長は都合によって変更されることがあります。

騒音・振動・音場のアクティブコントロール (1)

午前 10:00 ~ 12:00

座長：西村正治 江波戸明彦

1-1-1 (基調講演) アクティブ騒音制御の現状と実用化への戦略 (60分)

○伊勢史郎 (京大・工)

1-1-2 構造場と音響場の統一的直交因子の定式化と制御：閉空間の場合

◎貝塚 勉 (首都大院), △田中信雄 (首都大)

1-1-3 能動的音響制御における適応アルゴリズムの高速化

○池田生馬, 金光陽一, 雉本信哉, 松田浩一, 東 周彦, 猿渡貴之 (九大)

1-1-4 摂動法を用いたアクティブノイズコントロールシステム

○梶川嘉延, 野村康雄 (関西大)

騒音・振動・音場のアクティブコントロール (2)

午後 13:00 ~ 14:20

座長：伊勢史郎 井上保雄

1-1-5 大型送風機音源を用いたフィールド実験によるアクティブ防音塀技術の性能評価

◎蛭間貴博, 江波戸明彦 (東芝), △松井信行, 鶴田政博, △廣山 浩 (鹿島建設)

1-1-6 防音壁用ANCシステムの高性能化に関する基礎検討 (第1報)

◎河崎博秋, 西村正治, 金森直希 (鳥取大), 渡辺敏幸 ((株)ブリヂストン)

1-1-7 アクティブ制御による音響的ソフトダクトのモデリング

○田中康信 (ダイダン), 尾本 章, 藤原恭司 (九大芸工)

1-1-8 ANRUにおけるパッシブ材料の併用による性能に関する検討

◎金 慎也, 仲島崇博, 伊勢史郎 (京大・工)

商業空間の音環境(1)

午後 14:40 ~ 16:20

座長：土田義郎 永幡幸司

1-2-1 (基調講演) サウンドアメニティ分科会の生い立ち –その時代背景と必要性◆

☆○佐々木 實 (音環境システム研究所)

1-2-2 商店街のサウンドスケープについて

○塩川博義 (日大生産工)

1-2-3 商店街におけるサウンドスケープ調査事例

◎小池千尋 (ソリッドアコースティックス), 塩川博義 (日大生産工)

1-2-4 (招待講演) 商業空間における音デザイン事例の紹介

○田中千恵 (サウンドデザイン・ジャパン)

1-2-5 展望景観の評価に及ぼす環境音楽の効果

– 京都タワー展望室における視覚と音の相互作用 –

○小松正史 (京都精華大学)

商業空間の音環境(2)

午後 16:20 ~ 17:20

座長：土田義郎 船場ひさお

サウンドアメニティに関するワークショップ

分科会の今後の展望を明らかにし、商業空間も含めた公共的な空間の音環境のあり方について、フロアも交えてブレインストーミングを行う。今後の指針となるような方向性を見出すことを目標とする。

交通振動の測定評価方法と評価量 (1)

午前 10:00 ~ 12:00

座長：内田季延 佐野泰之

2-1-1 (基調講演) 交通振動の測定評価方法と評価量 (40分)

○内田季延 (飛島建設)

2-1-2 (招待講演) 振動防止行政の現状と課題

○田中里佳 (環境省)

2-1-3 新幹線鉄道振動に対する住民評価について

○横島潤紀 (神奈川県環境科学C), 田村明弘 (横浜国大)

2-1-4 木造家屋における鉄道振動実測結果について

○伊積康彦 (鉄道総研), 横島潤紀 (神奈川県環境科学C)
△石橋敏久 (鹿島技研), △平松和嗣 (NTTファシリティーズ), △後藤剛史 (法政大学)

2-1-5 交通振動の住宅への振動伝搬性状の測定例

－道路交通振動と地下鉄振動の振動伝搬性状の比較－

○佐野泰之, 林健太郎 (アクト音響), 成瀬治興 (愛知工大)

交通振動の測定評価方法と評価量 (2)

午後 13:00 ~ 14:20

座長：内田季延 佐野泰之

2-1-6 地盤環境振動の物理モデル化と対策方法について

○伊藤和也（（独）労働安全衛生総合研究所）

2-1-7 臥位被験者の振動知覚閾とその振動レベルによる評価

○松本泰尚（埼玉大），前田節雄（労衛研），平尾善裕，岡本伸久（小林理研）

2-1-8 振動規制法施行状況調査から見た振動苦情への対応実態

○鹿島教昭（横浜市環科研），国松直（産総研），藤本正典，田中里佳（環境省）

2-1-9 道路交通振動の苦情対策とL10評価について

○松島 貢，△武田鉄生，△立成隆秀，△久能幸二（千葉市環境規制課）

設備機器発生音・振動の測定と評価

午後 14:40 ～ 17:00

座長：濱田幸雄 河原塚 透

2-2-1 (基調講演) 給排水設備騒音の測定法 – JIS案の考え方とその内容 – (40分)

○濱田幸雄 (日大・工)

2-2-2浴室使用に伴う固体音の実態アンケート結果について

○赤尾伸一 (三井住友建設技研), 平松友孝 (大成建設技研)

2-2-3実験室におけるユニットバスからの固体音測定事例

○河原塚 透 (大成建設)

2-2-4排水騒音の実験室測定方法について

○平松友孝 (大成建設技研)

2-2-5管内伝播により減衰した音波の検出

○眞壁義明, 荒谷 猛, 岡村栄二 (日立情報通信エンジニアリング), 柴山秀雄 (芝浦工大・工学部)

2-2-6管内を伝播する音波を用いた近距離反射位置の検出について

○柴山秀雄 (芝浦工大・工学部), 荒谷 猛, 眞壁義明, 岡村栄二 (日立情報通信エンジニアリング)